

大空の 覇者

— 大トンボ展 —

トンボは昔から日本人にはとても身近な生き物でした。今回の特別展では、体長13cmを超える世界最大のトンボ、2cmしかない世界最小のトンボや美しい羽のトンボなど、1500種を超える当館秘蔵の世界的なトンボコレクションを公開します。日本で記録のあるすべての種類の標本が見られるほか、化石、生態写真、ビデオ、トンボをモチーフにした美術品など、あらゆる角度からトンボの世界を紹介します。また、絶滅が心配されるトンボたちと彼らを守る保全活動、地球温暖化によって急速に北上する種類、外来種問題とトンボなど最新の環境問題もわかります。

あなたも魅力あふれるトンボの世界にふれてみませんか？

1

日本産トンボ全種大集合！

日本に生息するトンボ全種を標本と生態写真で大公開！

2

世界最◎◎のトンボ

世界最大のトンボ、最小のトンボ、最美のトンボなど、さまざまなトンボたちが勢揃い！

3

世界のトンボも大集合！

世界各地から収集されたトンボ約1500種3000点が大集合。

4

巨大トンボ模型！

幅4m×長さ3mの巨大メガネサナエの模型が琵琶湖からやってくる。

5

恐竜の横を飛んでいたトンボの化石！

トンボは、起源の古い昆虫で、恐竜が生きていた時代の地層からたくさんの化石が発見されています。恐竜とトンボの化石コラボを見てみよう！

6

美術品の中のトンボを探せ！

トンボは世界中で意匠としてさまざまな美術品に使われています。とくに日本では日用品でも多くのトンボを発見できます。

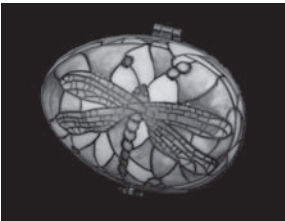
1



2



6



5



関連行事

◆国際トンボ学会議 (2012 International Congress of Odonatology)

※一部一般観覧可能なパートあり
7月28日(土)～8月2日(木)
当館SEISAミュージアムシアター

◆特別講演会「世界のトンボ、その魅力と保護」

・"Future landscapes for conservation"

「保全にむけての未来の景観」

マイケルJ. サムウェイズ教授 (南アフリカ共和国)

・"Reproduction without sex: the origin and status of *Ischnura hastata* in the Azores archipelago"

「性のない生殖—アゾレス諸島のイトトンボの起源と現状」
アドルフオ コルデロリヴェラ教授 (スペイン)

・「トンボを通して里山の姿を描く」

—日本とロシア極東を舞台に—

永幡嘉之氏 (写真家)

※逐次通訳つき

7月28日(土) 午後 当館SEISAミュージアムシアター

◆観察会・教室

◎トンボ観察会 (事前申込制) 8/18、9/1

◎トンボ生態写真撮影入門 (事前申込制)

8/19、9/23、10/14

◎細密画教室 (連続講座：事前申込制)

10/14、10/21、10/28

◎トンボで俳句 (事前申込制) 10/7

◆コンクール

◎フォトコンテスト (8月末締め切り)

◎絵画コンクール (8月末締め切り)

◆その他

◎切り絵教室

◎竹とんぼと折り紙トンボ

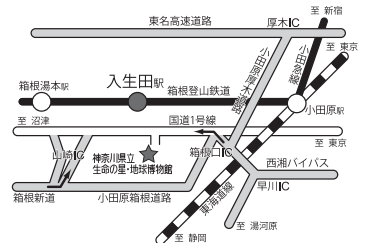
◎最大のオニヤンマを探せ！

※上記の関連行事の詳細は、7/14以降ホームページをご覧ください。

交通案内

電車…箱根登山鉄道
(小田急線乗り入れ)
入生田駅下車
徒歩3分

車…国道1号線「地球博物館前」交差点(歩道橋)に表示あり)入る



観覧料 (常設展含む)

20歳～64歳 (学生を除く) 710円 20歳未満・学生 400円

高校生・65歳以上 200円 中学生以下 無料



神奈川県立 生命の星・地球博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

〒250-0031 小田原市入生田499
電話：0465-21-1515 FAX：0465-23-8846
<http://nh.kanagawa-museum.jp/>

開館時間 9:00～16:30 (入館は16:00まで)

休館日 7/17、9/3、9/10、9/11、9/18、9/24、
10/1、10/9、10/15、10/22、10/29